

沖縄市食用菊産地育成協議会（沖縄県沖縄市）

R5補正
R6当初

78

背景・課題

沖縄本島の中央に位置する沖縄市は、県内で唯一の食用ぎくの産地である。温暖な気候を生かし、国内主産地（東北地域）の閑散期にあたる1月～3月にかけて県外へ出荷し、端境期の需要を支えている。

近年、主産地農家の高齢化による面積減少や栽培期間の短縮等により、沖縄県産の出荷期間拡大が求められていることから、出荷期間拡大を図るとともに、環境にやさしい栽培体系の確立に取り組むこととした。

成果目標

- 赤色LEDの活用による化学農薬使用量の低減及び病虫害防除回数と消費電力の削減
- 太陽熱消毒による土壌環境改善、土壌分析に基づく化学肥料使用量の低減
- グリーンな栽培体系に取り組む面積
令和5年度：0ha → 令和14年度：0.6ha

主な取組内容

- JA、県普及センターと連携し、定期的に病虫害の発生調査を行い、赤色LED導入による病虫害忌避効果について検証している。また、化学農薬使用量及び病虫害防除回数を慣行栽培と比較し、技術の効果を検証している。
- 太陽熱消毒及び土壌分析に基づく施肥設計を行い、化学肥料施肥量及び出荷量を慣行栽培と比較し、技術の効果を検証している。



沖縄市

構 成 員

沖縄市食用菊産地育成協議会
沖縄市農林水産課
沖縄県中部農業改良普及センター
沖縄県農業協同組合

品 目

食用ぎく（施設栽培）



食用ぎく植付状況確認及び赤色LED設置状況 R6.11



おきなわ花と食のフェスティバル（野菜品評会）出品物 R6.1

普及に向けた取組

赤色LEDを導入したほ場及び慣行栽培ほ場にて、化学農薬の使用量・散布回数や病虫害発生状況、消費電力等のデータ収集を行いつつ、先進地視察により導入技術に係る情報収集を行う。当事業にて収集した情報を基に栽培マニュアル及び産地戦略を作成する。作成したマニュアル・産地戦略については、生産者部会等を通じて、周知・普及を図る。

問い合わせ先

沖縄県農林水産部園芸振興課
TEL：098-866-2266